



企業内学習会

株式会社ライフロール

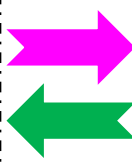
本学習会は、学校等でのPTA向け研修会に仕事の都合で参加しにくい保護者の方々が企業内において学習の機会を得ることで家庭教育の啓発を図っていくことを目的としています。

実践にあたっては、いじめや不登校等の問題に造詣の深い講師の話を書くだけでなく、参加者の子育てに関する悩みや疑問に答える時間を取ることで、家庭教育の啓発と風通しのよい職場環境づくりの支援を行うこととしました。

企業内で学習会を開催するきっかけ、家庭教育に関する企業のニーズ

【経営者の思い】

従業員が公私ともに充実した生活を送れるようにしたい。
子育て真っ只中の従業員が家庭教育について学ぶ機会をもちたい。



【従業員の思い】

自分なりの子育てを頑張っているが、いろいろと迷うことがあるため、講師の話の聴いてみたい。
いじめや不登校などの現状はどうなっているのか、我が子もいつそうなるか心配。



現代の子どもたちを取り巻く状況や子育てに関する講話を聴く学習会を開催することが企業における家庭教育推進のために有効である

講演 NPO法人 ビーンズふくしま 菅野 多美子 氏
「いじめ、不登校、非行（SNSに起因する問題への対応）」



～自分のことを大事に思える子どもを育てるために～

減点式の子育て ➡

理想像からの**マイナス** ➡ 否定感を生む
大人にとって都合の良い子を求めている



加点式の子育て ➡

できたことを**プラス** ➡ 自己肯定感が高まる
失敗しながら学んでいくことを容認する

ネガティブなこともきちんと受け止め、気持ちを聞いてあげる



それは嬉しかったね

そんなことがあって悲しかったね

<参加者の声>

- 子どもを取り巻く社会不安などについて知ることができとても勉強になりました。
- 子どもとのコミュニケーションの取り方について具体的に教えていただき、とても参考になりました。
- 子育てに関して悩みもがく毎日ですが、お話を伺い、子ども自身でしっかり考え行動できるように育てたいと思いました。

【子どもを理解し、話を聞き、見守りましょう】

- 子どもたちには、理解者として話を聞いてくれる大人が必要です。
- ◇ 子どもの悩みに対して大人の考えを押しつけるのではなく、**共に考え悩み、子ども自身に決めさせてあげる**ようにしましょう。
- ◇ 子どもを認め、励ますことで**「失敗しても大丈夫」**と思えるように導いていきましょう。